

生涯学習

まちづくりQ&A

洪水ハザードマップを作成します

パブリックコメント
洪水ハザードマップに関する意見を募集します

今回、洪水ハザードマップを作成するに当たり、住民の皆さんから「意見をいただき、より利用しやすいマップを作成したい」と考えています。

洪水ハザードマップに掲載を予定している内容について、ご意見や追加して欲しい項目などをお寄せください。

閲覧場所
①八潮市ホームページ
<http://www.city.yashio.lg.jp/>
②交通防災課(市役所2階)
③八幡図書館、八幡図書館、ゆまにて

募集期間
9月3日(月)～28日(金)※郵送の場合は当日消印有効

提出方法
交通防災課窓口やホームページにある「意見提出用紙」に必要事項を記入のうえ、次の方法で提出してください。

①交通防災課窓口
②電子メール
kotsubosai@city.yashio.lg.jp
③ファクシミリ 095-76607
④郵送 〒340-8588 八潮市中央1-2-1 八潮市環境経済部交通防災課防災係

お寄せいただいた意見について
お寄せいただいた意見は、類似意見等を集約したうえで、その意見に対する対応や考え方を整理して募集期間終了後に窓口やホームページ上でお知らせします。なお、個人情報については、ほかの目的で利用することはありません。また、お寄せいただいた意見については、個別に回答いたしませんのでご了承ください。

交通防災課 ☎305

生かしています あなたの税

……読まれる広報紙を目指して……

市の広報活動には、広報やしおの発行やホームページ、報道機関への情報提供等によるものがあります。

こうした広報活動を通して、市民の皆さんに対し、市政の現状や市の考え方、今後の課題などの情報を提供し、正しく理解していただくことが、市民と行政の間に信頼関係を築き、豊で住み良いまちづくりができるものと考えます。広報活動は、そのパイプ役として大変重要な役割を持っています。

平成18年度に実施した「第13回八潮市市民意識調査」の中で、「市の情報の入手方法」についてお聞きしたところ、第1位が「広報紙」で、75.5パーセントとなっており、広報紙は重要な広報媒体であるといえます。

「広報やしお」は、現在、月に3万1,000部を発行し、毎月10日に新聞折り込みで皆さんのお手元へお届けしています。また、市内の公共施設、金融機関、9カ所のコンビニエンスストア、八潮駅等でもお受け取りになれますのでご利用ください。

なお、広報やしおの1年間の印刷代および新聞折込委託料は、合わせて約840万円で、市民一人当たり約106円(平成19年8月1日現在の人口79,223人を基準に算出)の負担となります。

今後も市民の皆さんに開かれたまちづくりを推進するため、市政の情報を広く提供していきます。そして、**読まれる広報紙を目指して**いきます。

☎ 広聴広報課 ☎226

教育委員会

文化財を守り伝えるために

文化財は、八潮の歴史を知るために大切なものであるとともに、これからのまちづくりを考えていく上でも欠かせない貴重な文化遺産です。資料館では、その先人たちが遺してくれた貴重な文化遺産を守り伝えるべく、指定文化財の管理・育成事業のほか、次のような事業を行なっています。

●文化財調査の実施
文化財調査委員、文化財調査ボランティアの協力のもと、平成7年から行なわれている石造遺物調査を始

め、今年度は民俗行事調査、水塚・屋敷神調査、埋蔵文化財調査などを実施しています。調査結果は整理をして冊子等にまとめ、これからの文化財保護・啓発に役立てていきます。

●歴史講座の開催
広く市民の皆さんに文化財に関する理解と関心を深めてもらうため、歴史講座を開催しています。

昨年度は、市指定文化財太田家住宅・蔵の復元移築に際し、「壁土の泥こね体験」・「壁土塗り体験」の実施や、発掘体験ツアー、市内・市外の文化財めぐり、市内に伝わる古文書についての講演会などを開催し、文化財の啓発活動に努めました。

今年度も7月の「太田家住宅・蔵の公開」、10月11日開催予定の「真壁の史跡めぐり」を始め、多くの講座を予定しています。

詳細は資料館までお問い合わせください。

資料館 ☎997-6666



「小学生の泥こね体験」



「小作田の蛇振り調査」

年金詐欺にご注意!

年金への不安が広がる中、「年金詐欺事件」が多く発生しています。また、年金を受給している高齢者だけでなく、若者を狙った手口も増えています。

「年金を少なく払ってしまったので残りの差額を支払いたい」という電話があった。「近くのコンビニなどの現金出入機(ATM)の前に移動してくれ」と言われた。

「国税局収税課」の印が押された封書が届いた。「納税過払い金を返納するので連絡してほしい」と書いてあった。

「年金の払い過ぎがあったので、指定の銀行口座に返金をお願いします」と電話があった。「返金しないと次

回の年金を停止する」と言われた。

「国民年金の未納について話があるので早急に連絡をください」という内容のハガキが来た。電話をする

と、「未納分を振り込め」と言う。

●助言
社会保険事務所の職員などが、電話で口座番号を聞いたり、ATMの操作を指示したり、口座を指定して振り込みを求めたりすることは絶対にありません。このような時は一切対応しないで無視してください。こちらから安易に連絡すると、言葉巧みにATMに誘い出されたり、大事な個人情報聞き出されたり

まったりします。

「おかしいな」と思ったら、春日部社会保険事務所(☎048-737-7111)に相談ください。

不信な電話がありましたら、国民年金課(☎214-327)へご相談ください。

最近、厚生労働省や市町村の職員などを名乗る不信電話に関する情報が厚生労働省に多数寄せられています。電話の内容は様々ですが、「医療費の還付をするので口座番号を教えてください」「高額療養費の申請手続きが行われています。銀行または郵便局のATMに行ってください」といったものが多く見られます。

●注意
厚生労働省職員等を装った不信な電話にも注意

にお問い合わせになるか、県や市町村の消費生活相談窓口へご相談ください。

☎ 商工振興課 ☎336、県消費生活支援センター春日部 ☎048-734-0999

「やねの上のカーソンだいかつやく」

リンドグリーン さく

「はちやめちや・ぶたさん」

サリー・クラブツリー さく

「しほちゃんのシフォケキ」

中川 ひろたか さく

「レアといた夏」

マリイ・ソフィ・ベルモ さく

「だいききひゃっかい」

八幡八條両図書館 10月1日(月)

「日本への遺言」

大江健三郎 著

「聖灰の暗号」

城山 三郎 著

「天平冥所図会」

帯木 蓬生 著

「兄いもうと」

山ノ口 洋 著

「読む人間」

鳥越 碧 著

「野菜のぶちストックレシピ」

鳥越 碧 著

「図書館だより」

八幡八條両図書館 10月1日(月)

八幡八條両図書館 10月1日(月)

八幡八條両図書館 10月1日(月)